

主要事業マネジメントシート

部局名 環境農林水産部

事業名	治山事業費 / 担当室課 環境農林水産部 みどり・環境室 みどり推進課			
予算額	H24 656,162 千円 H25 472,977 千円	H26 630,287 千円 H27要求 599,723 千円	H24 488,712 千円 H25 419,067 千円	実績 H24 23,206 千円 H25 27,867 千円
事業の優先性	<input type="checkbox"/> 重点課題【知事重点分野】 (項目名:) <input type="checkbox"/> 成長戦略 (項目名:) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (項目名: 防災・減災対策)			
役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input type="checkbox"/> その他 (理由)	行政としての役割	<input checked="" type="checkbox"/> 府の役割 <input checked="" type="checkbox"/> 国の役割 <input type="checkbox"/> 市町村の役割 (理由)	
事業手法	森林法により国・都道府県が実施することとなっている。 台風・前線豪雨などの災害により土石流や山腹崩壊などの被害の発生した森林区域において、被害の拡大を防止するため、荒廃した森林の復旧や、土石流の発生を抑制する治山ダムの設置、崩壊した山腹の復旧を行い森林の持つ防災機能を高め、山地災害から府民の生命・財産を保全する。			
事業選択	<input type="checkbox"/> 受益者負担あり(内容・水準) <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由: 受益者は、広く多数の府民を対象としており、特定の受益者を対象としていない。) <input type="checkbox"/> 受益者負担にしない			
事業間調整	将来のリスク管理 荒廃した森林の整備、治山施設の整備により安心・安全を提供し、将来のリスク管理に備える			
事業効果	目標・指標 (指標) 森林の維持造成と通じて山地災害から府民の生命・財産を保全し、安全・安心なくらしを確保する。 (実績) 荒廃した森林区域の整備 H25年度 整備面積 235ha			
コスト分析	(事業期間) H ~ H (指標) 千円 / (指標数値) = 千円 H24(フルコスト) 千円 / (指標数値) = 千円 H25(フルコスト) 千円 / (指標数値) = 千円 (コスト分析結果)			
特記事項	<事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合等に記入>			